地域への取組み

地域金融機関として地域密着型金融を継続的に推進していくことが、当行の経営理念である『地域とともに、お客さまのために、「親切」の心で』にかなうものであると考え、地域の中小企業のお客さま・個人事業主のお客さま、および個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えし、円滑な資金供給に努めるとともに、新商品開発等サービスの向上に努めてまいります。

地域のお客さまとのお取引の状況

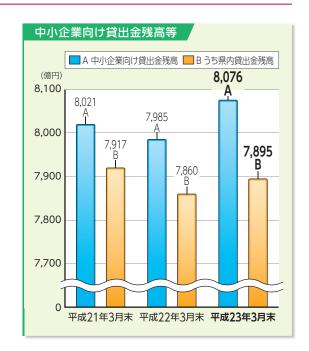
地域のお客さまからお預かりした大切な預金の大半を県内の企業や個人のお客さまへの貸出に向けております。

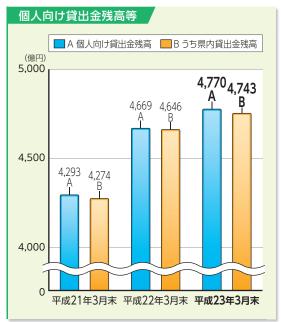
なお、中小企業向けや個人向け貸出金・同貸出先数については、大半が県内であります。 また、平成23年3月期末の県内保証協会保証付貸出金残高は、1,474億円となっております。

※当行は主要な営業地域を千葉県内としておりますので、千葉県内の営業店舗の合計計数を「県内」計数として表示しております。

貸出金等







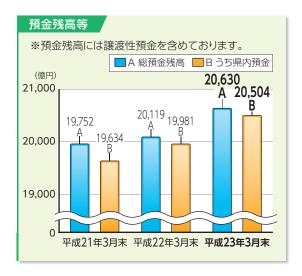


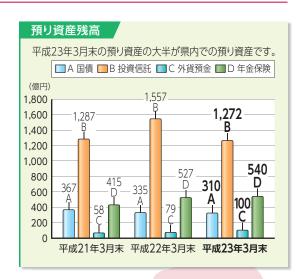
業種別貸出金残高

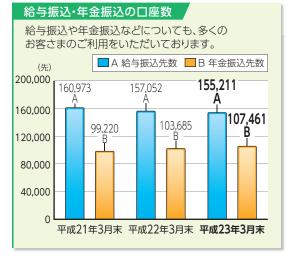
当行は、それぞれの業種において、資金供給者として重要な役割を担っています。

平成23年3月末	貸出金残高	
1		うち県内向け
製造業	1,601	1,549
農業、林業	40	40
漁業	0	0
鉱業、採石業、砂利採取業	27	27
建 設 業	873	871
電気・ガス・熱供給・水道業	69	69
情 報 通 信 業	47	45
運輸業、郵便業	594	586
卸 売 業 、小 売 業	1,861	1,826
金融業、保険業	594	593
不動産業、物品賃貸業	3,233	3,130
各 種 サ ー ビ ス 業	1,668	1,651
地 方 公 共 団 体	277	277
そ の 他	4,778	4,751
合 計	15,668	15,421

預金・預り資産残高等







トップ メッセージ

平成 22年度 の概況

経営·内部 管理体制等

当行の概要

店舗等一覧

トピックス

業務内容• 商品案内

財務諸表等

損益の状況

経営諸比率

営業の状況

資本の状況・ 株主の状況

連結決算

自己資本の 充実の状況等 について

CSRの取組み ~地域社会・地域経済への貢献~

次世代育成への取組み

当行では地域金融機関として、次世代育成支援に取組んでいます。次世代育成支援対策の浸透を図ることで、地域社会の活性化、ひいては千葉県経済全体の発展につなげていきたい、との想いから各種取組みを行っております。

夏休み体験隊「サマーキッズスクール2010」の開催!

県内在住の小学校5・6年生を対象として開催しており、今回で4回目となります。当日は、銀行内の貸金庫等を見学するとともに、銀行やお金の仕組み等について学び、大切なお金に関する理解を深めていただきました。また、通帳の作成を模擬体験していただきました。

今年は、「ゆめ半島千葉国体」の開催記念事業 ともなり、参加した皆さんには「チーバくん」との 記念撮影等でもお楽しみいただきました。

平成22年8月5日実施



講師/ 千葉商科大学 大学院教授 伊藤 宏一 先生



「エコノミクス甲子園千葉大会」の開催!

次世代育成支援活動のひとつとして、「全国 高校生金融経済選手権大会(エコノミクス甲子 園)」千葉大会を、平成22年12月に開催いたし ました。

「エコノミクス甲子園」とは、社会に羽ばたく前の高校生を対象として、世の中がどのような金融経済の仕組みで動いているのか理解して読み解き、自分の「ライフデザイン」や「お金との関わり方」についてクイズを通して考えるきっかけとするためのイベントです。金融経済教育の普及を図るためにNPO法人金融知力普及協会が実施しており、千葉大会としては2回目となる本大会について、昨年同様当行と千葉銀行と共同で主催いたしました。

(後援:千葉県·千葉県教育委員会·千葉県金融広報委員会)

平成22年12月5日開催



次世代経営者育成への取組み

ちば興銀「経営塾」

ちば興銀「経営塾」は、地元企業育成支援・ 後継経営者育成支援の取組みのひとつとして、 平成16年9月に設立されました。幅広い視点で 経営を捉えていただくための視察会やセミナーを 定期的に開催しております。これまでに100名を 超える塾生が学び、平成22年10月からは第4期 生のプログラムがスタートいたしました。

最近の活動状況

- 22/11 中期経営計画策定講座 第2講 <合宿形式>
- 22/12 中期経営計画策定講座 第3講
- 23/ 1 新春講演会&賀詞交歓会
- 23/ 2 中期経営計画策定講座 第4講 「各社発表会」
- 23/ 4 リスクマネジメント講座 第1講
- 23/ 5 京都地区視察会(5月19日~20日)



講師/ 千葉ロッテマリーンズ 監督 西村 徳文 氏



トップ メッセージ

平成 22年度 の概況

経営•内部 管理体制等

当行の概要

店舗等一覧

トピックス

業務内容• 商品案内

財務諸表等

損益の状況

経営諸比率

営業の状況

資本の状況・ 株主の状況

連結決算

自己資本の 充実の状況等 について

医業経営者へ向けた取組み

ちば興銀「医業経営カンファレンス」の開催!

医療機関の経営層に向けたセミナー、『ちば 興銀 医業経営カンファレンス』を開催いたし ました。本セミナーでは、著名な講師や医業経営 の専門家による講演会や意見交換会を実施し、 医業経営の悩みについて、専門家と直接意見を 交わすことができる機会をご提供いたしました。

平成23年2月17日実施



講師/ 東京医科歯科大学大学院 歯科学総合研究所 医療経済分野 教授 川渕 孝一 先生 (「病院の品格」の著者)



地域活性化への取組み

千葉県産食材見本市「千産千商2010」の開催! -聖徳大学短期大学部との産学連携-

平成22年5月に締結した聖徳大学短期大学部との産学連携に関する協定の活動のひとつとして、千葉県産食材見本市「千産千商2010」を開催いたしました。企業関係者だけでなく、一般消費者である個人のお客さまも参加いただく食のイベントです。「ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会」の開催記念事業として、地元・千葉の食材を広くPRするために企画したもので、当日は講演会や試食会・展示即売会等も実施し、多くの方にご参加いただきました。

試食会では、聖徳大学短期大学部の学生が、 地元食材を「ゆめ半島千葉国体おもてなしレシピ 集」を参考に料理やお菓子にアレンジし、「ちばの 味」の奥行きと新しい可能性を紹介いたしました。 展示即売会では、「今後も購入したい」との声が多く 寄せられ、参加企業の知名度アップ、ならびに企業 と消費者をつなぐ「BtoC」としての販路拡大に貢献 いたしました。

平成22年9月10日実施





ちば興銀は千葉ロッテマリーンズを応援しています!

■「ちば興銀スペシャルナイター」開催! (平成22年7月18日)

ちば興銀では、毎年マッチデーを開催しており、公式ファンクラブであるTEAM26との共同企画を含めた様々な催しを行っております。また、千葉国体のマスコットキャラクター「チーバくん」と千葉ロッテマリーンズのメインマスコットキャラクター「マーくん」との共同イベントも実施し、多くの方にお楽しみいただきました。



ちば興銀ブースでは、観戦チケットなどが当たる抽選会を実施。景品の中には当行オリジナルのマリーンズ・ちば興銀・千葉国体の特製タオルなどもあり、大変ご好評をいただきました。

また、千葉ロッテマリーンズの日本シリーズでの勝利を祈念する意味をこめて平成22年10月27日より、「感動をありがとう!マリーンズキャンペーン」を、日本シリーズ優勝が決定した翌日の平成22年11月8日より11月30日まで「夢をありがとう!マリーンズキャンペーン」を実施いたしました。

ちば興銀は、地元金融機関として、今後も千葉ロッテマリーンズを応援してまいります。

「ゆめ半島千葉国体」「ゆめ半島千葉大会」を応援!

■「チーバくん」&「マーくん」コラボレーションポスターを全店に掲示!

平成22年4月より、「ゆめ半島千葉国体・千葉 大会」のマスコットキャラクターである「チーバくん」と 「千葉ロッテマリーンズ」のメインマスコットキャラ クターである「マーくん」のコラボレーションポスターを 全営業店(72か店)に掲示いたしました。

ちば興銀は、地元球団である「千葉ロッテマリーンズ」 を応援しておりますが、同じく、平成22年9月に開催 された「第65回国民体育大会"ゆめ半島千葉国体" | のオフィシャルスポンサーとして、またあわせて「第10回 全国障害者スポーツ大会"ゆめ半島千葉大会" につ いても応援いたしました。「チーバくん」「マーくん」の両 人気キャラクターが登場するポスターの掲示により、 県民の皆さまと共に「千葉ロッテマリーンズ」と「ゆめ 半島千葉国体・千葉大会」を応援し、県内の活性化 に寄与いたしました。



■「ゆめ半島千葉国体応援定期預金「チーバくん定期」を発売、 千葉国体に約500万円を寄付!

「第65回国民体育大会"ゆめ半島千葉国体"」 および「第10回全国障害者スポーツ大会"ゆめ半島 千葉大会"」を応援するため、お預入れいただいた 定期預金の0.02%相当額(※)を千葉県の大会 事務局に寄付する「ゆめ半島千葉国体応援定期 預金<チーバくん定期>」を平成22年7月から9月末 の期間限定で取扱いいたしました。

お客さまから大変ご好評をいただき、お預入総額は 250億円を突破、5.079.448円の寄付金を贈呈 することができました。

(※)お客さまのご負担はございません。



■ゆめ半島千葉国体・開会式にブースを出展!(平成22年9月25日)

千葉県での国体開催が37年ぶりとなる「ゆめ半島千葉国体」の開会式では、当行行員がアシス タントとして参加し、式典をサポートしました。また、千葉銀行と共同で「おもてなしブース」を出店し、 平成22年12月開催のエコノミクス甲子園のチラシやコスモスの種を配布いたしました。

ちば興銀は、地元金融機関として、今後とも地域活性化に積極的に取組んでまいります。

トップ メッセージ

平成 22年度 の概況

経営・内部

当行の概要

店舗等一覧

トピックス

業務内容· 商品案内

財務諸表等

損益の状況

経営諸比率

営業の状況

資本の状況・ 株主の状況

連結決算

自己資本の 充実の状況等 について

文化・スポーツ活動

「美しい房総」写真展の開催

美しい郷土・風景をお楽しみいただこうと、季節にあわせ、県内写真家の傑作を当行の営業店ロビー等で随時展示しております。



コスモスコンサートの開催

地元の皆さまにクラシック音楽に親しんでいただけるよう、JR千葉駅前広場にて年2回(6月「祝・千葉県民の日」、10月「祝・千葉市民の日」)、ミニコンサートを17年連続で開催しております。



「ちば興銀コスモスセミナー」の開催

「千葉県に関する知識・情報をお客さまと共有する」をコンセプトに、無料公開講座を年2回開催しており、毎回ご好評をいただいております。第13回は平成22年9月に「川が運んだ伝統文化」をテーマに開催し、約90名のお客さまが受講されました。



各種スポーツ大会への協賛

平成22年10月に、当行主催による「第21回千葉興業銀行杯親善ゲートボール大会」を、県内ゲートボール愛好家70チーム・約460名の参加により開催いたしました。

「千葉県障害者スポーツ大会」への協賛および選手参加(5月)、その他県スポーツ振興財団への協賛をしております。



社会奉仕活動

小さな親切運動の推進

当行は、35都道府県が参加する全国的組織「小さな 親切運動」の千葉県本部および事務局として、県内の運動 推進に努めております。「小さな親切」を実行した人に贈る 「実行章」は、千葉県内で平成22年度において3.155名が 受章されました(累計306千人以上で全国第2位)。当行 行員は全員会員登録しており、清掃等のボランティア活動 や寄付・募金活動を実施しております。



地域交流活動への積極的参加

春の県下一斉ゴミゼロ運動に行員・スタッフおよびその 家族がボランティア参加しております。(全部室店参加 総数1,081名)

また、国道14号・357号沿線の16企業・団体で組織 される「国道をきれいにする会」に参加し、毎月沿道を 清掃しております。(平成22年度延べ332名参加)



交通安全意識を啓蒙

当行と千葉日報社が共同で設立した「コスモス交通 安全協力会」より、県内新中学一年生へスポークライト (自転車事故防止用反射板)8,300個を贈呈しております (16年間で延べ204,150個)。

また、県の交通安全推進委員会が推進する交通安全 運動期間におけるポスターの全店掲示および、交通 安全リボンを全行員・スタッフが着用しております。



寄付活動

全店から集めた古切手・使用済テレカ等を、千葉市社会福祉 協議会ボランティアセンターへ寄贈しております。これらは、障がい者 への車椅子購入やボランティア活動資金に利用されております。

また、行員やお客さまから集めた不要衣料品を千葉県民間 病院協会事務局の柏戸病院へ寄贈しております。

当行役職員による募金活動「ともしびの会」より、年末に県内 の養護施設等へ浄財を寄贈しております。



トップ メッセージ

平成 22年度 の概況

経営・内部

当行の概要

店舗等一覧

トピックス

業務内容• 商品案内

財務諸表等

損益の状況

経営諸比率

営業の状況

資本の状況・ 株主の状況

連結決算

自己資本の 充実の状況等 について